

シニアのおしゃれ意識に関するエピソード集

シニア女性の「褒められファッション」

若い時は黒やグレーが似合っていたが、年と共に赤やピンクがしっくりくるようになったと主人に言われて嬉しかった (60代)

自分では派手だと思って買ったピンクのコートが「すごく似合っている」「あなたらしい色だ」といわれたことが、おしゃれへの自信と勇気になった。(50代)

同世代でスキニーパンツを穿けることがいいなと思った。(60代)

「親子で共有できて羨ましいわ」と言われて嬉しかった。(50代)

周りの人達から度々「安くて素敵な服を見つけるのが上手い」と言われるのは嬉しい。(50代)

ランチへ誘うと、どの店かによって服装を変えて考えてくる友人がすごい。和食の少しお高い店のときは和服を着てきた。(50代)

和の物をリフォームして野暮ったくなく着こなしている。(60代)

シニア女性の「残念ファッション」

小太りの人が、おしりを隠すダボツとした大きなトレーナーを着ているといまいちと思う。(50代)

友人と出掛けた時、体型がくっきり出てしまいやめた方がいいと思った。(60代)

還暦を過ぎた友人がピンクのリボンのついたワンピースを着ていたのにはびっくり。(50代)

子供と同じ格好をして、全く似合っていない。(50代)

体型的には LL サイズなのに無理に M サイズをパツパツで着ている。いくらデザインが良くても違うシルエットになっている。かなり残念。(50代)

後ろから見て極端に年齢がわからない服を着ている人の気持ちが理解できない。(60代)

年を重ねると少し明るい色の方が元気に見えるのに、私の周りほとんどがアースカラーでコーディネートしている。(50代)

「好みと年齢のギャップ」「体型変化」...シニア女性特有のお悩み

好みの服を見つけても年齢を考えて諦めることが増えた。(60代)

楽なサイズでゆったりとした上着にパンツが多く、スカート類を全く着用しなくなった。(60代)

体型のカバーできる服を探すと、好みのデザインが少ない。(60代)

自分が好きな服を試着するとデザインや色が似合わなかったり、腕周りやお腹周りがピチピチだったりしてガッカリ。結局無難なデザインや色に落ち着いてしまう。(50代)

いつまでもファッションを楽しみたい！シニア女性の「洋服選び」のポイント

流行りではなく、自分に合っているものを買うようになった。(50代)

子育て中は簡単に自宅で洗濯できる服が中心だったが、今は自分の好きな服を自由に楽しんでいる。(50代)

自分の好みより、相手から見てどうかを考えるようになった。(60代)

歳はとったがスリムな体型のままなので、逆に若々しいスタイルを意識するようになってきた。(50代)

体型が変わってしまったけれど、それをカバーする服や色彩の綺麗なものを意識して選んでいる。(60代)

気になるのは「清潔感」と「妻の視線」！シニア男性のおしゃれ意識

10年前と変わらないねと妻に言われて悲しかった。(50代)

妻や娘の友人達に評価されるとうれしい。(50代)

自分に合うものを妻に見てもらい決めている。(60代)

恰好よりも清潔感を大切にするようになった(60代)

齢を重ねると人は一般にだらしなくなる。そこで一念発起して小綺麗にしようと思った。(70代)